

## (1)事業の概要等

## 令和7年度 詳細評価シート

事業番号	B0804		事務事業名		高齢者生きがい活動施設管理事業		事業期間		昭和63年度以前	～	令和9年度以降							
実施計画事業																		
評価対象年度	令和 6 年度	担当部		福祉部		担当課・担当係		地域包括ケア推進課 長寿福祉係										
事業の概要・展開	小牧市まちづくり推進計画 (R5年～R8年)	分野別計画編	基本 施策	8	展開 方向	4	事業区分	その他(評価対象)	款	3	項	2	目	1	大	4	中	2
	事業の目的・効果							事業概要		高齢者に就業の機会を提供するとともに、健康の増進と社会交流を図り、高齢者の生きがい活動の推進を図る。 令和6年度は、第1みどりの里に延べ4,826人、第2みどりの里に延べ1,852人、合計6,678人が就業した。								
	事業の経緯・年度計画							高齢者に就業の機会を提供するとともに、健康の増進と社会交流を図り、高齢者の生きがい活動を推進する施設として、昭和61年に第1みどりの里、平成8年に第2みどりの里を開設し、管理運営を公益社団法人小牧市シルバー人材センターを指定管理者として委託している。 現在の指定管理期間は、令和5年度から令和9年度までである。										

## (2)事業費

事業費	項目		単位等		R3	R4	R5	R6	R7
	直接経費	決算額	財源	一般財源		35,083	36,054	36,892	39,892
国・県支出金 その他									
計(A)		千円	35,083	36,054	36,892	39,892			
対前年比		%	—	102.77%	102.32%	108.13%			
人件費	予算額		千円	35,600	36,315	36,892	40,246	41,922	
	正規職員		人	0.05	0.05	0.05	0.05		
	会計年度任用職員		人	0	0	0	0		
	人件費(B)		千円	376	376	376	376		
事業費合計(C=A+B)			千円	35,459	36,430	37,268	40,268		

## (3)業績

指標	指標ほか		単位	R3	R4	R5	R6	R7
	成果指標	就業延べ人数	人	—	—	—	—	7,000
活動指標	開場日数	日数	目標	—	—	—	—	482
			実績	8,157	7,479	7,373	6,678	
				480	480	482	482	

## (4)事業の評価

事業の方向性	維持(改善)	事務事業評価による額		0	千円
事業の実施状況	事業の目的の達成状況及び指標の達成状況	第1みどりの里及び第2みどりの里の2施設の運営管理をシルバー人材センターへ委託しているが、就業延べ人数は年々減少している。これは、企業の定年延長などにより、これまで受注していた軽作業の業務が企業自ら行うなど業務量が減っている。また、第1みどりの里は、駐車場スペースがないことから徒歩や自転車等で通勤できる人などと限られていることなども要因である。 経費についても、人件費や光熱水費の上昇、施設の老朽化により維持管理費の増加などにより、年々増加している状況である。	今後の実施内容	委託先である公益社団法人小牧市シルバー人材センターでは、施設の適切な管理を行うとともに、就業や事業を改善することを事業計画の目標に位置づけている。 その具体的な事業計画は、ホームページ等を利用したPRの実施や未経験分野についても積極的に受注できるよう働きかけること、会員が施設での作業における知識や技能向上に向けた育成、施設を安全に利用し、就業できるよう教育や指導の実施、施設・設備を安全かつ衛生的な状態に保つことができるよう維持・管理・補修に努めることとされています。 この事業計画が実施できるよう、指定管理者と連携し、事業を進めていく。	
	E(廃止)業務自体を無くせるか	No	改善 取組内容	高齢者の働く場については、多様な形態で変化しており、雇用就業機会を確保していくことが益々困難な状況とになっていく中ではあるが、高齢者が意欲や能力に応じて社会の中で活躍できる仕組みや環境を整えていくことが必要であることから、目的を達成するためには事業を維持すべきと考えるため、業務プロセスを簡素化し誰でも実行できるよう業務マニュアルを作成し、業務の標準化を図るよう指定管理者と協議を図る。	
	C(結合)作業をまとめられるか	No			
	R(入替・代替)手順や担当を変えられるか	No			
	S(単純化)もっと簡単にできるか	Yes			